文教厚生常任委員会視察研修

平成24年10月24日㈬～25日㈭に文教厚生常任委員会の視察研修を行いました。

村山学園での視察研修

今回の視察は、施設一体型小中一貫校について東京都武蔵村山市の村山学園を、健康増進施設「すわっこランド」について長野県諏訪市を、伊那食品工業㈱の経営方針等について長野県伊那市にある伊那食品工業株式会社をそれぞれ視察しました。

武蔵村山市では、市内に小学校9校、中学校5校を設置していますが、施設完全一体型小中一貫校の設置を平成13年度から検討してきた中で、児童・生徒数が減少し、かつ校舎が近接する市立第四小学校と同第二中学校を対象校とする小中一貫校を平成22年に開校したとのことでした。

市でも教育環境の整備、充実を進めていく必要があると感じました。

次に諏訪市の「すわっこランド」は、子どもからお年寄りまで幅広い年代の市民の健康増進を図るとともに、市民が憩う温泉施設との融合を目的として、平成17年4月にオープンしたとのことでした。

市が設置したさんぶの森元気館も、市民がより快適に利用できるよう努めていきたいと思います。

最後に、長野県伊那市にある伊那食品株式会社では、その経営方針等について説明を受けました。

すわっこランドにて

利益がでたら会社の施設整備として、レストランや売店、ホール、ミュージアムなどをつくることにより雇用の確保に努めることが、地域貢献のひとつであるというお話や「みんなで協力する」という方針のもと、業務の多忙さに差がでるようであれば、忙しいところに人員を増員することで調整を図っているといったお話を伺ってきました。

私たちも留まることなく研究や調査に力を注ぎ知識を深め、市民に伝えていきたいと思います。

総務・経済建設常任委員会合同視察研修

平成24年11月1日㈭～2日㈮に、総務常任委員会と経済建設常任委員会の合同の視察研修を行いました。

大月駅前を視察

今回の視察は、駅前広場、幹線道路を含む市街地整備について山梨県大月市を、住民票等のコンビニ交付について静岡県御殿場市を視察し、それぞれ説明を受けました。

大月市では、大月中心市街地の慢性的な渋滞の解消と、都市機能の整備を図るために、大月バイパスを建設し、このバイパスと国道20号を結ぶ都市計画道路大月駅前通線の整備を含む大月駅周辺地区都市再生整備計画を策定しました。

多様なニーズに対応した計画を策定するため、駅利用者や地元関係者、関係行政機関、学識経験者に議会の代表が加わり「大月駅周辺整備検討委員会」を組織し、多方面からの検討が行われたそうです。それに伴い中心市街地の活性化のため、持続性のある賑わいづくりを計画し、事業の有効性や効果の検証・評価をそれぞれ行ったそうです。

現在進められている成東駅南側周辺整備事業において、成東駅周辺を快適でにぎわいのある空間づくりをすすめていけるよう尽力していきたいと考えます。

御殿場市役所にて

次に、御殿場市では平成24年8月から住民票等のコンビニ交付を開始しました。開始から10月末までの3か月間で、住民票の写し250枚、印鑑登録証明書267枚がコンビニで交付され、そのうち市役所窓口開庁時間外の交付が、全体の49％を占めているそうです。

このことから、コンビニ交付は市民の利便性の向上につながっていると考えられます。

市でも平成25年3月からコンビニ交付が開始されますが、コンビニ交付の鍵となる住民基本台帳カードの普及に関して、PRに努めていきたいと思います。